

令和6年11月議会 補正予算 概要

財 政 課

【令和6年度一般会計11月補正予算（第7号）の内容】

26億6,322万円

政策的事業

11億5,876万円

I しごとづくり 824万円

〈観光振興〉

- ・ 宿泊税に対する理解の促進と円滑な導入

II ひとづくり 279万円

〈ワーク・ライフ・バランス、子育て支援〉

- ・ 温泉ゆったり産後ケア事業の拡充
- ・ 企業版ふるさと納税を活用した産前・産後ケア事業の充実

III つながりづくり 【債務負担行為】

〈歴史・伝統・文化・芸術〉

- ・ 松江城天守国宝指定10周年・天守保存150周年記念イベントの開催支援

IV どだいづくり 1億4,172万円

〈自然・環境〉

- ・ 松江市ならではの水素利活用に向けた「まっえ水素活用協議会」の設置

〈安心・安全、社会資本整備〉

- ・ 新庁舎建設にかかる建設資材価格の上昇等への対応

V 災害復旧 1億3,812万円

- ・ 災害復旧にかかる事業

VI その他 8億6,789万円

- ・ 私立保育所運営費 など

【令和6年度一般会計11月補正予算（第7号）の内容】

26億6,322万円

財務調整にかかる補正

18億905万円

〈地方財政法第7条に基づく前年度剰余金の処分及び基金の積戻し強化〉

・ 財政調整基金積立金（前年度剰余金の1/2+2億円）

12億6,416万円

〈前年度概算交付を受けた国県支出金の精算〉

5億4,489万円

令和5年度補助採択に伴い令和6年度に不用となった事業費の減額

▲3億459万円

財 源

26億6,322万円

国庫支出金

6億3,761万円

県支出金

2億3,837万円

繰入金

▲8,021万円

繰越金

18億3,706万円

その他

3,039万円

I しごとづくり 〈観光振興〉

宿泊税に対する理解の促進と円滑な導入

新 ～宿泊税導入推進事業費～



事業費：824万円

宿泊税条例の可決後、宿泊客（納税義務者）への制度周知と、市内の宿泊事業者（特別徴収義務者）に対して徴収と納税をスムーズに行えるよう説明会を開催する（繰越明許費設定）。

●宿泊税の概要

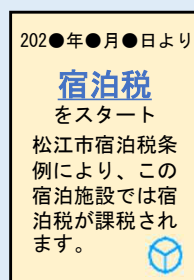


●今後のスケジュール（案）

検察庁 協議後	11月定例会へ宿泊税条例 （案）を提案
可決の 場合 概ね 3ヶ月	総務省協議（制度内容に かかる地方財政審議会の 意見聴取等） ➡総務大臣同意後、条例 公布
概ね 8ヶ月	宿泊客向け宿泊税制度内 容の周知、宿泊事業者向 け説明会の開催 ➡条例施行（令和7年12月 以降の予定）

●宿泊客向け宿泊税制度内容の周知

●宿泊事業者向け説明会



広報のための
ポスター、チ
ラシ、デジタ
ルサイネージ、
SNS動画



市内各所で
経営者・事
務担当者向
けに開催

Ⅱ ひとづくり

〈ワーク・ライフ・バランス、子育て支援〉

温泉ゆったり産後ケア事業の拡充

～産前・産後ケア推進事業費～
(乳幼児健診事業費)

事業費：196万円、財源：国1/2、県1/4ほか



令和6年10月から開始した「温泉ゆったり産後ケア」について、利用者のニーズに対応するため、実施期間を延長する。

温泉ゆったり 産後ケア の内容

【対 象】産後3か月～5か月のママと赤ちゃん

【利用期間】令和6年10月1日～令和7年2月末（平日）
(※従来の期限は令和6年12月27日)

【利 用 料】4,000円（昼食代・入湯税込み）

【利用時間】4時間（開始時間は各施設で異なる）

【実施施設】紺家 玉造国際ホテル 松乃湯 ホテル一畑 松江ニューアーバンホテル



＜申込状況＞

- ・当初見込み：32件
- ・10月8日（申込停止）
時点：49件



＜実施期間延長後の利用可能枠＞

実施月	利用枠
10～12月	49件
1月	25件
2月	25件
合計	99件

1回の出産につき
1回のみ利用可

期間延長により、1～2月は
最大25件/月の利用枠を設定

Ⅱ ひとづくり

〈ワーク・ライフ・バランス、子育て支援〉

企業版ふるさと納税を活用した産前・産後ケア事業の充実

～産前・産後ケア推進事業費～
(乳幼児健診事業費)



事業費：83万円、財源：寄附金

企業版ふるさと納税による株式会社テレプラザからの寄附金を活用し、ニーズの高い「産後ケア事業」の充実化を図る。

産前・産後ケア推進事業

無呼吸センサーマット

こどもの異常を感知し、
光とアラームで知らせる機器



乳児死亡の原因となる「乳幼児突然死症候群(SIDS)」の防止対策として有用であることから、産後ケア委託施設(6施設)へ配布する。

+

- ・ 妊娠期支援 : プレパパ・プレママ教室 (年12回)
- ・ 産後ケア事業 : 通所型・訪問型・宿泊型・温泉型
- ・ 多胎児養育家庭サポート事業 : 通年実施



購入費
83万円

寄附金 500万円

運営費
117万円

運営費
300万円

子育ての日 ファミリーイベント

ぐんぐんフェス

ひろがる!のびる!こどもたちの夢と可能性!

10月27日(日)開催

Ⅲ つながりづくり

〈歴史・伝統・文化・芸術〉

松江城天守国宝指定10周年・天守保存150周年記念イベントの開催支援

新 ～松江城天守国宝指定10周年・天守保存150周年記念事業費～

事業費：150万円（債務負担行為設定額）



松江城天守を守り伝える機運を醸成し、愛着と誇りをより一層深めるため、市民・団体などの自主企画による、松江城天守をテーマとしたイベントの開催を支援する。

○支援内容（補助金）

【補助対象】 「松江城天守」をテーマとしたイベントを企画・運営する個人・団体など

＜開催イベント例＞

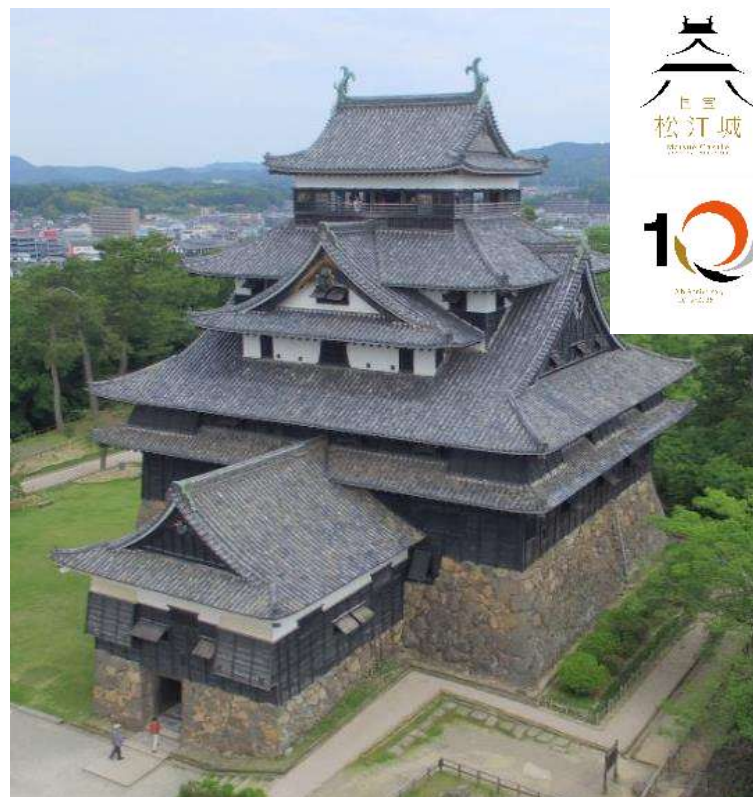
フォトコンテスト、模型作製展示、ミニコンサート、松江城研究資料集発刊、創作劇 など

【補助率】 10/10（上限30万円）

【申請期間】 令和7年1月10日～2月10日

【事業期間】 補助金交付決定日～令和7年12月31日

○債務負担行為設定額 150万円（期間：令和7年度）



Ⅳ どだいづくり

〈自然・環境〉

松江市ならではの水素利活用に向けた「まつえ水素活用協議会」設置

～カーボンニュートラル推進事業費～



事業費：187万円

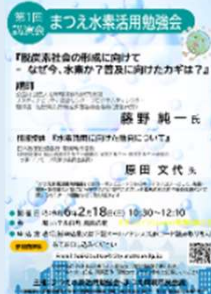
カーボンニュートラルのキーテクノロジーとして注目される水素の利活用にかかる意見交換やセミナーを開催するとともに、「まつえ水素活用協議会」を設置し、本市における水素事業モデルの検討や情報発信を行う。

令和5年度

令和6年度

令和7年度以降

- 令和5年10月27日
まつえ水素活用勉強会設置
(本市を含む6団体が発起人、計31団体参加)
- 令和6年2月18日
第1回講演会実施 (89人参加)



- 令和6年7月9日
第2回講演会実施 (81人参加)



- 令和7年1月中旬
第3回講演会実施予定
- 令和7年3月頃
まつえ水素活用協議会設置予定

- 令和7年度
水素活用ポテンシャル調査
- 令和8年度～
上記調査結果を用いた事業実施



出典：環境省ホームページ

Ⅳ どだいづくり

〈安心・安全、社会資本整備〉

新庁舎建設にかかる建設資材価格の上昇等への対応

～新庁舎建設事業費～

事業費：1億3,985万円、財源：市債1億490万円ほか



新庁舎の建設に関して、円安による原材料・建設資材価格の上昇や、労務単価の改定などに伴う「スライド条項」の適用によって、事業費の増額が見込まれる建築主体工事・電気設備工事・機械設備工事について補正を行う。

新庁舎整備事業費（全体）

	補正前	補正額	うち令和6年度	補正後
事業費	159億6,500万円	4億2,000万円	1億3,985万円	163億8,500万円
補正額 内訳	建築主体工事	1億1,000万円	5,697万円	＜前回請求時からの経過期間＞ 建築主体工事（前回R5.9請求）：1年経過 電気・機械工事（前回R4.6請求）：2年経過
	電気設備工事	1億4,000万円	1,924万円	
	機械設備工事	1億7,000万円	6,364万円	

○主な増額要因

空調換気機器配管	（機械工事）	： 8,665万円
非常用発電設備	（電気工事）	： 5,334万円
電気幹線等	（電気工事）	： 3,046万円
金属建具工事	（建築工事）	： 2,746万円
内装工事(OAフロア等)	（建築工事）	： 2,491万円

【参考1】主な建設資材物価（東京）の動向（前回請求時以降）

○建築工事関連（R5.9以降）		○電気・機械工事関連（R4.6以降）	
建築金物	1.078倍	一般機械	1.250倍
碎石・砂利	1.054倍	電気機器	1.213倍
生コンクリート	1.050倍	電線等	1.118倍
など		など	

【参考2】労務単価（全国全職種平均）の動向（前回請求時以降）

建築工事	（R5⇒R6）	1.059倍
電気・機械工事	（R4⇒R6）	1.114倍

【参考1】【参考2】は、建設物価調査会資料及び国土交通省資料を基に作成

Ⅳ どだいづくり

〈安心・安全、社会資本整備〉

新庁舎建設にかかる建設資材価格の上昇等への対応

～新庁舎建設事業費～

事業費：1億3,985万円、財源：市債1億490万円ほか



＜補正の概要＞

○新庁舎整備事業費（全体）の財源内訳

事業費		補正前	補正額	補正後
		159億6,500万円	4億2,000万円	163億8,500万円
財源 内訳	市債	106億5,270万円	4億2,000万円	110億7,270万円
	基金	53億円	変更なし	53億円
	一般財源	1,230万円	変更なし	1,230万円

○令和6年度の補正予算額（継続費）

（継続費増額分のうち、令和6年度出来高相当額）

事業費		補正前	補正額	補正後
		25億7,431万円	1億3,985万円	27億1,416万円
財源 内訳	市債	19億3,000万円	1億490万円	20億3,490万円
	基金	6億4,431万円	3,495万円	6億7,926万円



第2期工事の様子

V 災害復旧

災害復旧にかかる事業

～公共土木施設災害復旧費、総務管理施設災害復旧費～

事業費：1億3,812万円、財源：国2/3ほか

令和6年7月の大雨及び8月の台風10号によって被災した箇所の復旧を進める。

施設名	9月補正後額	11月補正額	11月補正後額	内容
公共土木施設	4億9,037万円	1億3,670万円 (繰越明許費設定)	6億2,707万円	令和6年災193箇所 (うち 7月大雨179箇所、 台風10号14箇所)
総務管理施設	-	142万円	142万円	令和6年災1箇所
合 計	4億9,037万円	1億3,812万円	6億2,849万円	

【令和6年災の被災箇所（例）】



市道別所上野山線（玉湯町）



市道魚切線（八雲町）



市道本郷柳井灘線（玉湯町）

（市民部市民生活相談課、都市整備部道路課、都市整備部河川課）